議第６８号

令　和　８　年　度

天　草　市　下　水　道　事　業　会　計　補　正　予　算　書

（　第　２　号　）

令和８年度天草市下水道事業会計補正予算（第２号）

（総　　則）

第１条　令和８年度天草市の下水道事業会計補正予算（第２号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第２条　令和８年度天草市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第３条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。なお、営業費用中修繕費７，０００千円の財源に充てるため、企業債７，０００千円を借り入れる。

（科　　目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
支　　出			
第１款　下水道事業費用	1,919,834 千円	7,000 千円	1,926,834 千円
第１項　営　業　費　用	1,860,415 千円	7,000 千円	1,867,415 千円

令和８年８月２５日提出

天草市長　馬場　昭治

令　和　８　年　度

天草市下水道事業会計補正予算（第２号）に関する説明書

目　　次

1	令和８年度天草市下水道事業会計補正予算（第２号）実施計画	・・・・・・・	５頁
2	令和８年度天草市下水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書	・・・・・・・	６頁
3	令和８年度天草市下水道事業予定貸借対照表	・・・・・・・	７～９頁
4	令和８年度天草市下水道事業会計に関する注記	・・・・・・・	１０～１１頁

令和８年度天草市下水道事業会計補正予算（第２号）実施計画

収　益　的　収　入　及　び　支　出

支　　出　　（単位：千円）

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 下水道事業費用			1,919,834	7,000	1,926,834	
	1 営業費用		1,860,415	7,000	1,867,415	
		1 管渠費	80,624	7,000	87,624	

令和８年度天草市下水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

Ⅰ 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	△ 466
減価償却費	1,063,125
固定資産除却費	5,000
引当金の増減額（△は減少）	590
長期前受金戻入額	△ 495,653
受取利息及び配当金	△ 5,902
支払利息及び企業債取扱諸費	58,719
資本費組入収益	0
固定資産売却損益（△は益）	0
未収金の増減額（△は増加）	△ 27,876
たな卸資産の増減額（△は増加）	0
前払金の増減額（△は増加）	0
その他流動資産の増減額（△は増加）	56,590
未払金の増減額（△は減少）	36,581
前受金の増減額（△は減少）	0
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△ 17,288
小計	673,420
利息及び配当金の受取額	5,902
利息の支払額	△ 58,719
業務活動によるキャッシュ・フロー	620,603

Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 1,063,368
有形固定資産の売却による収入	0
無形固定資産の取得による支出	0
無形固定資産の売却による収入	0
固定資産の除却による支出	0
国庫補助金による収入	409,290
県補助金による収入	0
一般会計補助金による収入	29,526
工事負担金による収入	6,357
国庫補助金返還による支出	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 618,195
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債の借入による収入	582,400
企業債の償還による支出	△ 524,915
財務活動によるキャッシュ・フロー	57,485
Ⅳ 資金の増加額（Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ）	59,893
Ⅴ 資金期首残高	618,622
Ⅵ 資金期末残高	678,515

（間接法により算出）

令和８年度天草市下水道事業予定貸借対照表

（　令和　９年　３月３１日　）

資　産　の　部

	千円	千円	千円	千円
1　固定資産				
(1)　有形固定資産				
イ　土地		299,503		
ロ　建物	1,696,961			
減価償却累計額	△ 577,712	1,119,249		
ハ　構築物	20,457,705			
減価償却累計額	△ 7,217,794	13,239,911		
ニ　機械及び装置	8,089,937			
減価償却累計額	△ 3,838,387	4,251,550		
ホ　車輌運搬具	1,653			
減価償却累計額	△ 1,571	82		
ヘ　工具、器具及び備品	4,566			
減価償却累計額	△ 3,247	1,319		
ト　その他有形固定資産	1,371			
減価償却累計額	0	1,371		
チ　建設仮勘定		122,331		
有形固定資産合計			19,035,316	
(2)　無形固定資産				
イ　その他無形固定資産		897		
ロ　電話加入権		6,718		
無形固定資産合計			7,615	
固定資産合計				19,042,931
2　流動資産				
(1)　現金預金			678,515	
(2)　未収金		129,234		
貸倒引当金		△ 1,703	127,531	
流動資産合計				806,046
資産合計				19,848,977

負　債　の　部

	千円	千円	千円
3　固定負債			
(1)　企業債			
イ　建設改良費等企業債		4,136,012	
(2)　引当金			
イ　退職給付引当金	69,539		
引当金合計		69,539	
固定負債合計			4,205,551
4　流動負債			
(1)　企業債			
イ　建設改良費等企業債		533,461	
(2)　未払金		122,634	
(3)　引当金			
イ　賞与引当金	7,191		
ロ　法定福利費引当金	1,461		
引当金合計		8,652	
(4)　その他流動負債		22	
流動負債合計			664,769
5　繰延収益			
(1)　長期前受金		14,437,003	
(2)　収益化累計額		△ 5,575,624	
繰延収益合計			8,861,379
負債合計			13,731,699

資　本　の　部

	千円	千円	千円
6　資　本　金			
(1)　自己資本金		5,801,328	
資本金合計			5,801,328
7　剰　余　金			
(1)　資本剰余金			
イ　国庫補助金	139,799		
ロ　県補助金	6,507		
ハ　工事負担金	446	146,752	
(2)　利益剰余金			
イ　当年度未処分利益剰余金	169,198		
利益剰余金合計		169,198	
剰余金合計			315,950
資本合計			6,117,278
負債資本合計			19,848,977

令 和 ８ 年 度 天 草 市 下 水 道 事 業 会 計 に 関 す る 注 記

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

１．固定資産の減価償却の方法

(1)　固定資産の減価償却の方法は、定額法によっている。

(2)　有形固定資産の耐用年数は、地方公営企業法施行規則別表第２号を適用している。

２．引当金の計上方法

(1)　退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、退職給付引当金設定額の算定については、年度末に全職員が自己の都合で退職するものと仮定した場合をもって支給すべき退職手当の総額とする簡便法により算定し、平成２８年度から職員の退職までの平均残余勤務年数（１５年）にわたり、均等額を費用処理している。

なお、目的使用による取崩しにおいては、天草市に発生する当事業年度退職手当のうち、下水道事業在職期間相当分に係る負担額を天草市に対して支払うことで天草市と協議のうえ、当年度における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

(2)　賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当等の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

また、賞与引当金及び法定福利費引当金の算定については、天草市職員の給与に関する条例第２４条及び第２７条の規定に基づき、期末勤勉手当基準日である６月１日及び１２月１日から要支給額を算定している。

(3)　貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、当年度末における回収不能見込額を計上している。

また、貸倒引当金の算定については、未収下水道使用料収益を一般債権として認識し、直近３ヶ年の貸倒実績率平均値で回収不能見込額を算定している。

３．消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっている。

（予定貸借対照表等に関する注記）

１．企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して１年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、３，５９２，６１２千円である。

（セグメント情報に関する注記）

１．報告セグメントの概要

下水道事業会計は、公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業、漁業集落排水事業及び農業集落排水事業によって構成されることから、それらを報告セグメントとする。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容及び財務情報は別紙のとおりである。

（別紙）

(1)　各報告セグメントに属する事業の内容

セ　グ　メ　ン　ト　区　分	事　　業　　の　　内　　容
公共下水道事業	市街地における、し尿・生活雑排水等の処理及び雨水排除。
特定環境保全公共下水道事業	市街化区域以外の区域における、し尿・生活雑排水等の処理及び雨水排除。
漁業集落排水事業	漁業集落における、し尿・生活雑排水等の処理及び雨水排除。
農業集落排水事業	農業集落における、し尿・生活雑排水等の処理。

(2)　各報告セグメントの財務情報

（自　令和８年４月１日　　至　令和９年３月３１日）

（単位：千円）

項　　目		公共下水道事業	特定環境保全 公共下水道事業	漁業集落排水事業	農業集落排水事業	合　　計
営業収益		662,981	52,814	88,309	14,848	818,952
営業費用		1,190,222	211,902	347,286	53,130	1,802,540
営業損益		△ 527,241	△ 159,088	△ 258,977	△ 38,282	△ 983,588
経常損益		△ 14,617	4,760	6,000	3,846	△ 11
セグメント資産		12,339,330	2,702,607	4,314,671	492,369	19,848,977
セグメント負債		7,824,394	2,049,042	3,536,726	321,537	13,731,699
その他の項目						
	他会計補助金等	380,571	136,494	183,151	28,856	729,072
	減価償却費	723,883	115,651	202,522	21,069	1,063,125
	特別損失	455	0	0	0	455
	固定資産増加額	55,964	13,989	△ 171,880	3,373	△ 98,554